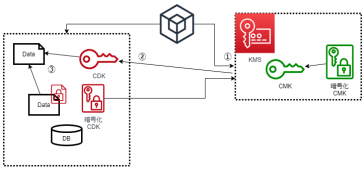
書名：要点整理から攻略する『AWS認定 セキュリティ-専門知識』

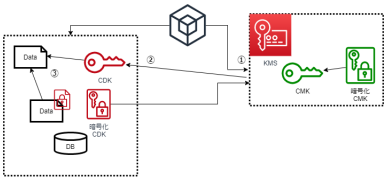
発行年月：2020年7月26日　初版1刷
ISBN：978-4-8399-7094-9
最終更新日：2022年6月6日

ページ数	該当箇所	誤	正
34	8行目	理解にしくいのではとないでしょうか	理解しにくいのではないでしょうか
46	図2-6	②権限付与依頼	①権限付与依頼
122	確認問題の答	3.○	3.×
125	図4-3/下から3行目	図および説明文の誤り 1. アプリケーションからDecryptオペレーションを使用してKMSからCMKを取り出します。 2. 保存していた暗号化CDKを復号します。	1. アプリケーションを使用して保存していた暗号化CDKを取り出し、KMSに対しDecryptオペレーションを実行します。 2. KMSから復号したCDKが返されます。 
143	確認問題の答	1.×	1.○
168	図4-22 Bucket2の下にくるカスタマー管理の図	CMK1	CMK2
169	下から2行分 ＜サービスの仕様変更にともなう修正＞	コピー元のリージョンとは異なるCMK を別途作成して指定する必要があります。リージョンをまたいだCMKの使用はできないので注意が必要です。	リージョンをまたいだ CMK の使用ができなかったため、図のようにコピー元のリージョンとは異なる CMK を別途作成して指定する必要がありました。 2021年6月のアップデートによりマルチリージョンキーと呼ばれる別リージョンへのキーのレプリケート機能が追加されたため、このような手間はなくなりましたが、試験では利用できない前提で出題される可能性もあるため手法の一つとして覚えておきましょう。
201	下から7行目	S3が1GBあたり0.025USDに比べ、CloudWatch Logsは1GBの収集あたり0.76 USDとなるため、S3の約30倍となります。（東京リージョンの場合の料金です） そのため、特に監視要件が無い場合はS3を保存先とするのが良いでしょう。監視要件などでCloudWatch Logsに保存が必要な場合は、アーカイブ機能というものがあり、これを使用すると1GBあたりの料金が0.033USDとなるため、定期的なアーカイブ実行を合わせて検討しましょう。	S3が1GBあたり0.025USDに比べ、CloudWatch Logsは1GBの収集あたり0.76USDとなるため、S3の約30倍となります。収集あたりの料金のため、CloudWatch Logsに転送された時点で料金が発生し、それに加えアーカイブ（保存）料金が1GBあたり0.033USD発生します。（東京リージョンの場合の料金です） 収集もアーカイブも月あたり5GBまでは無料となるため量が多くなければCloudWatch Logsでも問題ありませんが、特に監視要件が無い場合はS3を保存先とするのが良いでしょう。
208	図5-27、 データロード先の表記	データロード先が、EC2、Lambda、Kinesis Data Firehose、Kinesis Data Analyticsとなっている。	正しいデータロード先は、S3、Redshift、Elasticsearch、Kinesis Data Analyticsです。
208	図5-28 「データ入力」	センサー	Kinesis Data Streams
227	下から4行目	デフォルトでは、Secrets Managerを使用すると…	デフォルトでは、Session Managerを使用すると…
234	4行目	基本的にはしきい値（アラームを行いたい値）と式値より大きいまたは小さいを選択します。	基本的にはしきい値（アラームを行いたい値）としきい値より大きいまたは小さいを選択します。
241	下から8行目	基本的な通知ではEmail かSNS を使用し、	基本的な通知ではEmail かSMS を使用し、
252	下から8行目	S 3 バケット上のオブジェクトに加えたCloudTrail のアクセス状況を合わせて	S 3 バケット上のオブジェクトに加え、CloudTrail のアクセス状況を合わせて
258	3行目	潜在的なセキュリティ問題や不信なアクティビティを分析	潜在的なセキュリティ問題や不審なアクティビティを分析
259	2行目	失敗のAPI Call数	成功、失敗のAPI Call数
265	4行目	海外でリージョンでリソースが作成されたとき	海外リージョン（普段使用しないリージョン）でリソースが作成されたとき
268	確認問題の答	1.○	1.×
271	下から3行目	WAF をアタッチメント	WAF をアタッチ
292	下から3行目	セキュリティグループのできるアウトバウンド	セキュリティグループのアウトバウンド
293	下から1行目	ADで認証したユーザにIAMグループの権限を得る	ADで認証したユーザにIAMグループの権限を与える

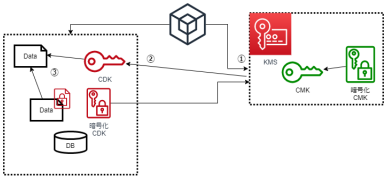
304	下から2行目	4つ目の選択肢がB	4つ目の選択肢をDに
307	下から11行目	Ｓ３に加え高額になります。	Ｓ３に比べ高額になります。
307	下から5行目	東京リージョン単体	リージョン単体

書名：要点整理から攻略する『AWS認定 セキュリティ-専門知識』

発行年月：2021年4月9日　初版3刷
ISBN：978-4-8399-7094-9
最終更新日：2022年6月6日

ページ数	該当箇所	誤	正
34	8行目	理解にしくいのではとないでしょうか	理解しにくいのではないでしょうか
46	図2-6	②権限付与依頼	①権限付与依頼
125	図4-3/下から3行目	図および説明文の誤り 1. アプリケーションからDecryptオペレーションを使用してKMSからCMKを取り出します。 2. 保存していた暗号化CDKを復号します。	1. アプリケーションを使用して保存していた暗号化CDKを取り出し、KMSに対しDecryptオペレーションを実行します。 2. KMSから復号したCDKが返されます。 

書名：要点整理から攻略する『AWS認定 セキュリティ-専門知識』

発行年月：2021年4月9日　初版4刷
ISBN：978-4-8399-7094-9
最終更新日：2022年6月6日

ページ数	該当箇所	誤	正
46	図2-6	②権限付与依頼	①権限付与依頼
125	図4-3/下から3行目	図および説明文の誤り 1. アプリケーションからDecryptオペレーションを使用してKMSからCMKを取り出します。 2. 保存していた暗号化CDKを復号します。	1. アプリケーションを使用して保存していた暗号化CDKを取り出し、KMSに対しDecryptオペレーションを実行します。 2. KMSから復号したCDKが返されます。